



2026年

秀英塾だより

お父さん・お母さんの子育てQ&A

3月号

勉強のコツをつかむ子の違い

塾で質問対応をしていると、子どもたちのちょっとした違いに気づくことがあります。それは、「問題を解く前に質問する子」と「一度解いてから質問する子」がいる、ということです。

問題を解く前に質問する子も、まったく分かっていないわけではありません。多くの場合、「この考え方で合っていますよね?」という確認です。つまり質問というよりも、「**自信のなさを埋めるための確認作業**」になっていることが少なくありません。自分の答えに責任を持つのが少し怖くて、保険をかけているような状態です。

一方で、**まずは自分で解いてみる子**は、間違っていることもあります。しかし、その子は「ここまでは自分で考えました」と言って質問に来ます。すると、どこでつまづいたのかがはっきりしているので、**理解も早くなります**。何より、「**自分でやってみた**」という経験が積み重なっていきます。

本番の試験では、どれだけ不安でも、最後は**自分で答えを選ばなければなりません**。誰も横で確認してくれません。**人生においても同じ**です。進路の選択や大切な場面では、最終的に自分で決断することになります。

勉強は、知識を身につけるためだけのものではありません。**自分で考え、迷いながらも決める力を育てる時間**でもあります。間違えてもいいから、まずは自分でやってみる。その積み重ねが、勉強のコツをつかむことにつながっていくのだと思います。

少し勇気を出して「まず自分で解いてみる」。その姿勢を、これからも大切にしてほしいと思います。

穴埋めしりとり

Writer: Takeshi Yashiki

国の名前でしりとりしました

に入る国の名前を当てよう

問① イギリス → → スペイン

問② 中国 → → アメリカ

問③ ドイツ → →

→ アルゼンチン

答えは



秀英塾フォトニュース

夜、タオルの中でぐっすり眠っていたミーシャ。ケージの外から細長いぬいぐるみでそっとツンツンすると、ようやく目を開けました。まだ夢の続きを見ているような、少しとろんとした表情。起こされたことに気づいているのかいないのか、反応はゆっくりめです。



プログラミング教室通信

情報オリンピックも一段落したので、ゲームづくりや電子工作、ホワイトハッカー講座、資格取得対策を希望する生徒は積極的に申し出てください。受験が終わった中3生向けの体験教室もありますので、この機会に是非体験してみてください。

来年度より検定試験は毎週受験可能となります。次回のジュニア・プログラミング検定&プログラミング能力検定は**4月実施分・5月実施分**を受付中です。

3月の俳句

三月の
声のかかりし
あかるさよ
富安風生(1885-1979)

秀英塾公式SNS

XやInstagramも更新中!

LINE ID : zzk7201j
X(旧Twitter):@syuuei_juku
Instagram: syuuei_juku